

全領域合同研究交流会

11.10
Tue.

13:00 ~

【学内限定】Web開催 Google Meetで行います

※教育院生・学際研関係者以外の方で参加を希望する方は
下記のQRコードより11/6(金)まで申し込みをお願い致します。

口頭発表

1. MnTe多形体を用いた次世代半導体デバイスの創出

Creation of next-generation semiconductor device using MnTe polymorph
・森 竣祐 (博士教育院生/工学研究科/デバイス・テクノロジー領域)

2. アクチノイド化合物の特異な超伝導

Novel superconductivity of actinide compounds
・佐藤 芳樹 (博士教育院生/工学研究科/先端基礎科学領域)

3. エダシクラゲを用いた祖先的な再生原理の理解

Toward understanding the ancestral mechanisms of animal regeneration using jellyfish *Cladonema pacificum*
・富士田 壮佑 (博士教育院生/生命科学研究所/生命・環境領域)

多様化・精密化する現代で私たちが直面する多くの問題には、様々な要因が複雑に絡み合っています。

学問体系の枠組みにこだわらず、異なる研究分野同士が手を取り合って新たな学問領域を切り開き、

種々の課題に立ち向かうことが必要です。特に学際科学フロンティア研究所の若手研究者と

学際高等研究教育院の研究教育院生は、先陣を切って分野横断的な融合領域研究を推進することが求められます。

融合領域の創成には、複眼的・多角的な視点が不可欠です。この視点を養うために「全領域合同研究交流会」では、

若手研究者と大学院生が自身の研究をわかりやすく紹介し、自然科学・人文社会科学の境界を越えた議論を行っています。

参加者が各々の研究を見つめ直し、深め、広げる機会でもあります。

本交流会は、学際高等研究教育院の研究教育院生が中心となって運営しています。

学際科学フロンティア研究所・学際高等研究教育院に所属する方はもちろん、

東北大学のすべての研究者・大学院生・学部学生の参加を歓迎します。是非お気軽にご参加ください。

学際高等研究教育院生一同

【次回予告】

令和2年度 後期第3回 12月10日(木) 13:00 ~

詳細は決まり次第ホームページでお知らせします。

http://www.fris.tohoku.ac.jp/feature/whole_area_info/

お問合せ：学際高等研究教育院 総合戦略研究教育企画室

E-mail:senryaku@iiare.tohoku.ac.jp



ポスター発表

1. ドウモイ酸誘発性の記憶障害に対する緩和方法の探索
Taurine may protect neurons from neuronal excitotoxicity of DA
・佐々木 貴熙 (修士教育院生/農学研究所/生命・環境領域)
2. 近赤外光照射により発熱してがん細胞を殺傷する白金錯体
Platinum complexes kill cancer cells by its heat generation by near-infrared light irradiation
・澤村 瞭太 (博士教育院生/環境科学研究科/生命・環境領域)
3. 放射光電子分光によるSrTi1-xVxO3薄膜の透明電極材料スクリーニング
Screening of SrTi1-xVxO3 thin films for a transparent electrode material by using in-situ photoemission spectroscopy
・神田 龍彦 (修士教育院生/理学研究科/物質材料・エネルギー領域)
4. 自閉症発症の理解を目指した品質管理RQC欠損による翻訳異常の解析
Analysis of translational anomalies due to quality control RQC deficiency aimed at understanding the onset of autism
・友松 翔太 (修士教育院生/薬学研究所/生命・環境領域)
5. 非接触支持系・計測系を用いた鈍頭物体周り流れの研究
Study of flow around bluff body using contactless support system and measurement system
・横田 翔 (修士教育院生/工学研究科/先端基礎科学領域)
6. 歯を用いた動物の被ばく線量推定法の開発
Development of a dose estimation method using animal's teeth
・光安 優典 (修士教育院生/理学研究科/先端基礎科学領域)
7. 不整地に適応して高い障害踏破能力を発揮する単輪クローラ機構
Mono-Wheeled Flexible Track Capable of Climbing High Steps and Adapting to Rough Terrain
・小澤 悠 (修士教育院生/情報科学研究科/デバイス・テクノロジー領域)
8. 分子クラスターイオンにおける振動エネルギー移動過程の画像観測
Observation of vibrational energy transfer in a molecular cluster ion using ion imaging technique
・中島 祐司 (博士教育院生/理学研究科/先端基礎科学領域)
9. 口腔機能と現在歯数の死亡との関連：地域在住高齢者における縦断研究
The relationship of mortality with oral function and the number of teeth: a longitudinal study in elderly people living in the community
・梅原 典子 (博士教育院生/歯学研究所/人間・社会領域)
10. 構造化グラフェン：次世代電池用のナノ多孔質グラフェン材料
2D Graphene in 3D Architecture: Nanoporous Graphene Materials for Batteries
・韓 久慧 (助教/学際科学フロンティア研究所/材料科学・エネルギー領域)
11. バイオロギングによる海鳥類の帰巣行動研究
Bio-logging reveals movement patterns in homing seabirds
・塩見 こそえ (助教/学際科学フロンティア研究所/生命・環境領域)
12. 生き物の如く振る舞うロボットの創成に向けて
How can we make a robot that can behave like living animals?
・安井 浩太郎 (助教/学際科学フロンティア研究所/情報・システム領域)